

卒業を祝う会

「仲間と一緒にすばらしい！」

後輩達に拍手で送られる長谷川君。



保護者の方に感謝の花束。



卒業式の後、保護者の方に感謝の花束を送る学生。



3月1日(日)、ひこね市文化プラザで卒業式が行われた。今年も生徒会の発案で、最後に在校生が全員で「3月9日」歌い、生徒会長の藤野みさきさん(2-6)がお祝いの言葉を贈り、厳粛ながらも温かさが広がった。



速報新聞

キマグレ

発行所

彦根東高等学校

新聞部

彦根市金亀町4番7号

各部で集合

卒業式の後、文化プラザのあちこちで各部が集合し、卒業生から



後輩に言葉を贈ったり、先生への挨拶が行われた。ちょうど晴れ間が広がり、気持ちのよい門出の日となった。



「続けることが大切なんだと感じた」「長いようで短かった、仲間と一緒にやって来たことがうれしい。東高野球部で学んだことを今後に生かしていきたい」「仲間と一緒にやっていけるといいのはすばらしいことだと今感じている」という仲間との強い絆を感じさせてくれる言葉の他、「自分達の野球を全国に見せ

つけてきて」「春だけでなく夏も甲子園を目指して欲しい」など後輩を励ます言葉が語られた。また、「わがままばかり言ってきた3年間だったのだから親孝行したい」という言葉もあった。前主将の長谷川隼也君(3-1)は「甲子園出場おめでとう。大きな舞台で頑張ってほしい」と後輩にメッセージを送った。